

風渡るいえ

コンセプト

風の力を中心に、自然の力を利用した家です。
取り付けてある風車によって風力発電を行い、天窓によって太陽光を利用し、高い採光効果によって光熱費を削減できます。
全体的に空をモチーフとして、一階は青い空を、二階は宇宙をイメージしました。
一階はゆったりとした生活空間を、二階では天体観測ができます。

風車



風の力を利用して発電することができ、風を受けて風車が回転し、その回転力を発電機に伝えることで発電をするという仕組みです。

風力発電は再生可能エネルギーであり、枯渇する心配がありません。
それに加え、二酸化炭素や有機物質を排出しないため、環境への負担も少なく、地球温暖化対策にもつながることがあります。

屋上

屋上には風車や花壇、アンテナがあり、ここでは景色を眺めたり、椅子に座って休息をとることができます。
屋上のはしごを登ると家庭菜園のエリアに行くことが可能です。

気球のソファ

気球のバスケット部分がソファになっています。天井から吊るされているので、ゆらゆらと揺れるため、癒し効果があり、ゆったりと落ち着くことができます。

本

一階にはマガジンラック、二階の階段下には本棚があります。本を読みやすい環境になっており、本を読むことによって知識や語彙力、読解力が身につけられます。さらに想像力の向上にも繋がり、得られるリットが多くあります。

家庭菜園

屋上では野菜を育てて自家消費することによってエコやフードロスへの意識向上につながります。他にも、お店で売っている野菜を持ち帰るための、包装や容器に使われているプラスチックの削減にもつながります。

育てている野菜



天窓

大きな天窓があることで、昼間は日光を取り入れることによって十分な採光効果を生み出し、照明を付けなくても生活ができます。
日光に当たることで、体内時計や体調を整えてくれるという健康面でのメリットもあります。
電動開閉式になっていて、天窓を開けることで風通しをよくすることができます。

月の時計

二階に大きく設置されているため、非常に見やすくなっています。スイッチを押すと、淡く光る仕様に変わるので、天体観測など部屋を暗くしているとき、時間を確認することができます。

平面図

断面図

